当院で周術期口腔ケアをうけた患者さんへ

【周術期口腔機能管理の介入による周術期合併症への影響】
という研究に対するご協力のお願い

代表責任者
横浜労災病院歯科口腔外科
副部長　高橋康輔

当院では、下記の臨床研究を当院倫理委員会の審査を経て病院長の許可のもと行っています。

横浜労災病院では毎年約 5000 件の全身麻酔手術を行っています。全身麻酔を受ける患者さんの口腔内を手術前と手術後にきれいにすること（周術期口腔ケア）は、術後の誤嚥性肺炎の発現減少や入院期間の短縮につながることが報告されています。当院でも 2020 年より全身麻酔で手術を受ける患者さんに対して周術期口腔ケアを行い、術後の合併症を減少させる試みを開始しております。今回の研究は過去に周術期口腔ケアを受けていない患者さんと周術期口腔ケアを受けた患者さんの術後の合併症の発生率や入院期間の比較を行うことにあります（倫理委員会審査番号　2023-3　）。

本研究はカルテを基にした後ろ向き研究（カルテ記載内容から治療成績の統計を行う研究方法）です。そのため患者さんに個別の同意を頂かなくてもこのような文章の形で患者さんに通知および公開することで実施することが出来る研究です。この研究方法は日本国より認められています。本研究により患者さんにあらたに侵襲を加えることや追加治療を行うことはありません。個人情報保護は徹底して行われます。この研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用するまたは提供されることを希望されない場合、また研究に関する質問等ございましたら、下記に記載している問合せ先へご連絡下さい。利用を希望されないことが今後の診療に何らかの影響を与えることは一切ありません。

① 対象者　：2010 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までに当院で全身麻酔手術を受けた患者さん
研究期間：2023 年 4 月 1 日から 2028 年 3 月 31 日の予定
② 目的　　：横浜労災病院における周術期口腔ケアの有用性の検討
③ 方法　　：カルテ記載内容からデータを抽出し後ろ向きに比較検討
④ 協力依頼内容　：患者さんに協力していただくことはありません
⑤ 問い合わせ：　研究協力を望まれない方は下記まで連絡しその旨を知らせて下さい。

問い合わせ先
横浜労災病院口腔外科
電話　045-474-8111
FAX　045-474-8323
研究担当　高橋康輔